

浜岡原子力発電所 3 号機 放水口放射線モニタの警報点灯について

2013 年 9 月 25 日

発生号機	3 号機 施設定期検査中(津波対策実施中)
発生年月日	2013 年 9 月 25 日
発生時の状況	<p>2013 年 9 月 25 日午前 10 時 56 分頃、3 号機の中央制御室に「放水口モニタ放射能高」の警報が点灯し、その後午前 11 時 1 分頃、「放水口モニタ放射能高高」の警報が点灯しました。</p> <p>放射性液体廃棄物処理系からの放出は実施していないこと、および放水口放射線モニタ※装置内(サンプリング槽)の水について放射性物質の核種分析を実施した結果、天然核種以外は検出されなかったこと、また、モニタリングポストの値に異常がなかったことから、本事象は、発電所からの放射性物質の放出事象ではありません。</p>
調査結果	<p>放水口放射線モニタ装置内を確認したところ、砂が堆積していることを確認しました。そのため、装置内の水と砂について再測定を実施した結果、水については通常の指示値であったのに対し、砂については、警報点灯時と同程度の指示値であることを確認しました。また、核種分析の結果、水および砂のいずれも天然核種以外は検出されませんでした。よって、警報の点灯は、この堆積していた砂に含まれる天然核種の影響によるものと推定しております。</p>
お知らせ基準	<p>本情報は、運転情報「表 1-5 気体状又は液体状の放射性廃棄物の計画外の排出があったとき(排出量が原子炉等規制法に基づく報告基準に至らない場合)、あるいは排気筒モニタ、放水口モニタまたはモニタリングポストの警報が点灯したとき」に該当します。</p>

※ 放水口放射線モニタ：放水口からの放水の一部を取り出して放射性物質の濃度を連続して測定する装置

以 上